

平成29年度町災害対応訓練（自主防災組織向け）を実施します。

1. 目的

大規模災害発生状況下において、自らの状況判断に基づいて初動対策等を実践することにより、自主防災組織の災害対応力を養うとともに、地域内共助（助け合うこと）の確認のための災害対応訓練を実施します。

2. 日時

平成30年2月11日（日） 午前9時00分から午前11時00分頃まで
 （当日は訓練開始に防災行政無線と防災防犯メールで訓練の実施を周知します。）

※中止とする場合・・・当日町域に気象警報等の発令や災害が発生している場合。

3. 会場

町内各小学校（防災拠点避難所）で、学区単位の訓練になります。

4. 訓練想定及び訓練内容

大規模地震災害を想定して、各家庭での訓練（身を守る行動、家族の安否確認、火の元の確認）後、防災拠点避難所への避難訓練、避難所の立ち上げ及び避難所運営訓練を実施します。

5. 訓練内容（裏面のタイムスケジュールも参照してください。）

①各個人や各家庭で行う訓練

訓練開始の放送後、シェイクアウト訓練（※下記を参照）、家族の安否確認、避難経路の確保やガスの元栓・火の元を遮断するなど**各個人や各家庭での訓練**を行います。

②避難訓練及び避難所運営訓練（各小学校（防災拠点避難所）で行う訓練）

訓練参加者は、避難所までに移動する間に近所の住民が無事かの確認、移動経路に危険箇所があるか確認しながら移動します。

移動後、避難所になる体育館前に集合し避難所の立ち上げ訓練、運営訓練を行います。

※参加する方 = **各自主防災組織の役員、自主的に参加いただける住民の方**

住民の方へのお願い

避難訓練、避難所運営訓練に参加されない方も訓練開始（災害発生）の放送があったらシェイクアウト訓練を実践しましょう。また、各家庭で日頃からの備えについても確認し合ひましょう。

・シェイクアウト訓練とは？

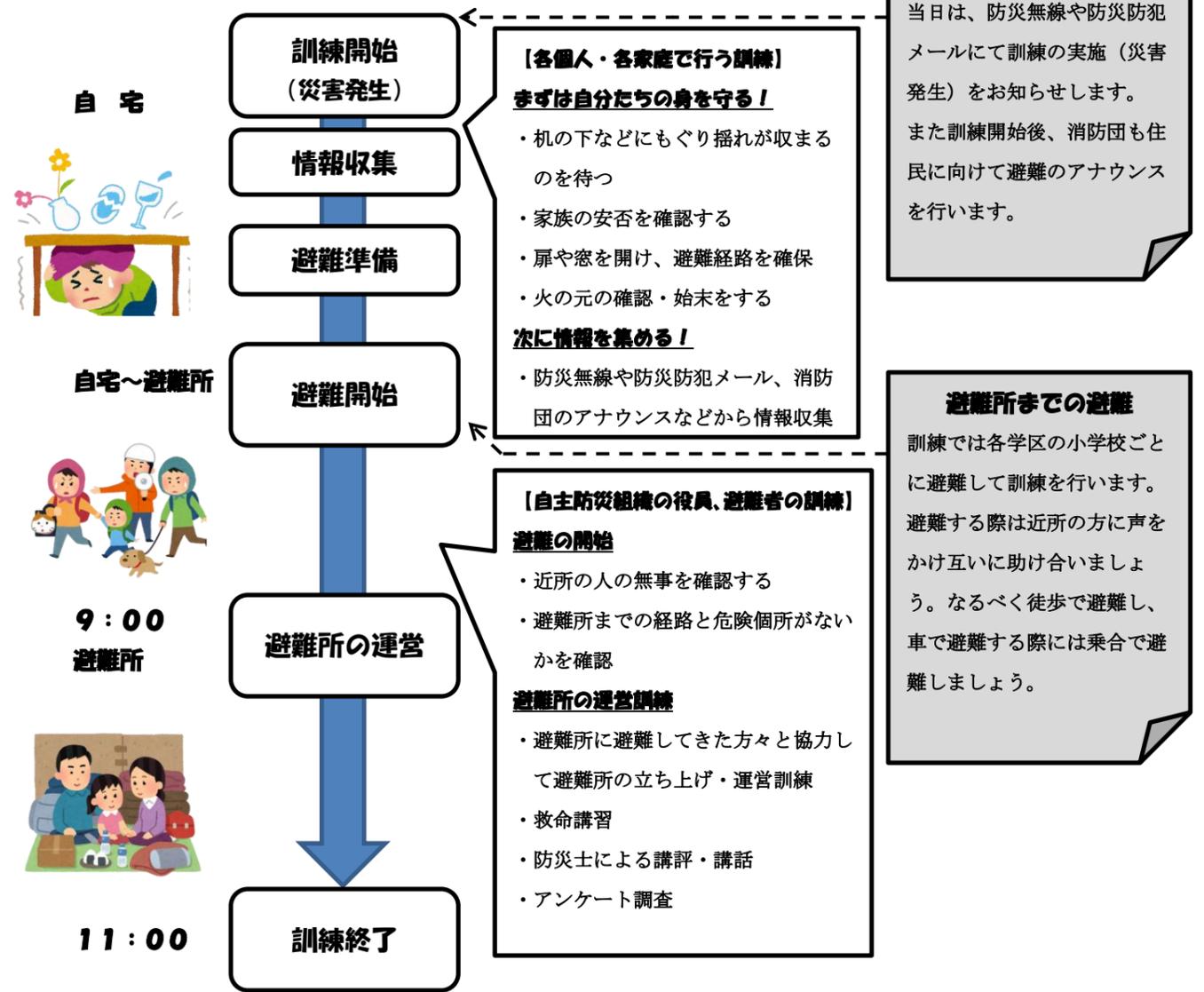
地震発生の揺れに対し「ドロップ（姿勢を低く）・カバー（体・頭を守る）・ホールドオン（揺れが収まるまでじっとしている）」という身を守るための基本的な行動を行う訓練です。地震発生時に自分の身を守る1番最初の行動になりますので実践してみましょ。

また、シェイクアウト訓練とあわせて火の元の確認やブレーカーの位置や落とし方の確認、ドアや窓を開けて避難口の確保などもシェイクアウト訓練と一緒に実践してみましょ。

シェイクアウト訓練 3つの安全行動



災害対応訓練タイムスケジュール



※問合せ先
 高根沢町地域安全課 消防防災係
 TEL 675-8110

各小学校（防災拠点避難所）では
 訓練当日はかなり冷え込むことが予想されます。上着やカイロなどを各自持参し、寒さ対策をお願いします。スリッパなどの体育館内での履物もご持参ください。

防災防犯メールの登録をお願いします。

防災防犯メールの登録はお済ですか？まだ登録が済んでいない方はメール配信の登録をましょ。今回の訓練だけでなく災害時などの緊急時に直接携帯電話などに情報をお届けましょ。メール配信サービスを希望する方は右記のメールアドレスに直接空メールを送信する、もしくはQRコードより空メールを送信してください。メールを送信すると仮登録の完了のメールが届きますのでそちらから記載されているURLから本登録の手続きを完了させてください。



t-takanezawa@sg-m.jp